

平成21年度技術振興会事業計画

1. 会議

- (1) 総会 1回 (6月29日)
- (2) 実務担当者会議 3回 (6月15日、10月、2月を予定)

2. 産学連携推進事業

(1) 技術講習会

①講座名：弾塑性力学の活用に向けて～材料の弾塑性変形，弾塑性力学の基礎～

実施日時：平成21年7月13日(月)～15日(水) 13時30分～17時00分

実施時間：1回3.5時間 × 3回

担当講師：中哲夫(商船学科 教授)

実施内容：材料の弾塑性変形(加工)を考える際に必要な基礎的知見

- ・加工のためにどれくらいの力が必要か？
- ・材料はどのくらいまで変形可能か？(どれくらい変形されたら壊れるか？)
- ・どのような加工条件なら加工しやすいのか？等のために

@応力・ひずみの定義の理解

@板材成形(I)

@板材成形試験(I) 実験を伴う

②講座名：有限要素法応用セミナー

実施日時：平成21年11月9日(月)，16日(月)，11月30日(月) 13時20分～ (予定)

実施時間：1回3.5時間 × 3回

担当講師：鶴 秀登(電子機械工学科 教授)、中山恭秀(電子機械工学科 准教授)

実施内容：基礎セミナーでの講習をもとに、強度評価予測や設計に関する具体的な数値の割り出しに関して有限要素法解析の活用方法を解説する。また、強度設計に求められる理論的・数値的な知識の応用について講習を行う。

ア. 有限要素法の基本原理や理論について

イ. FEMソフト操作での応用技術

(要素作成，解析対象モデル化のコツや2D/3Dモデルの扱いについて)

ウ. 実例モデルによる解析演習

③講座名：3DCAD (Solidworks) の体験学習

担当講師：瀬濤喜信(電子機械工学科 准教授)

実施時間：3時間

受講人数：4名(1回当り)

実施時期：平成22年3月8日(月)～11日(木)の平日に4回程度実施

実施場所：弓削商船高等専門学校

備考：テキスト，筆記用具は当方で準備。

概要：本会の企業会員では3DCADの導入を実施していないところもある。しかし，近い将来，導入は不可欠と考える。一方，弓削商船高専ではロボットコンテストに参加するためのロボット制作の一環として3DCADが導入され，制作に携わる学生がすでに使用している。3DCADの導入を構想している企業会員の技術者を対象とした，初心者向けの3DCADの体験講習は非常に効果がある研修と思われるので，初心技術者を対象とした3DCAD体験学習を目的とした技術セミナーを計画した。

(2) 講演会

① 特許に関する講演会

実施時期：12月初旬の予定

実施時間：3時間

実施場所：尾道市（因島）（予定）

担当講師：高専機構特許アドバイザー（東京）
産業界の特許関係者（新居浜）

(3) パネルフォーラム

実施日時：平成21年11月7日（土）、8日（日）

商船祭の時に弓削商船教員、専攻科生のパネルを展示しており、あわせて技術振興会企業会員のパネルを展示する

(4) 出前講座

講座名：インターネット&コンピュータ最新技術情報

実施日時：平成21年

実施時間：1回2～3時間×3企業

担当講師：情報工学科教員

実施内容：現代社会ではコンピュータや携帯電話など、情報処理技術は必須のスキルになっている。本講座では、コンピュータの仕組みからインターネットの利用、プログラミング、インターネットの問題点についてわかりやすく解説を行う。

対象者：希望する技術振興会会員企業

(5) 交流見学会

会員が技術振興会会員企業を訪問する。

実施時期：平成21年10月又は11月

訪問場所：今治造船、四国溶材

3. 弓削商船高専支援事業

(1) 教員研究への支援経費

総会時に研究発表会を実施し、5件を支援する。

30万円×5件＝150万円

(2) 人材育成プログラムへの支援

①学生の学会発表

学生30名

4. イベントへの支援

(1) えひめITフェア2009

実施時期：平成21年6月12日（金）～13日（土）

実施場所：アイテムえひめ（愛媛県国際貿易センター）小展示場

出展料金：1小間当たり8万円

(2) ビジネスマッチング

実施時期：10月（予定）

実施場所：テクノプラザ愛媛「テクノホール」（予定）

出展料金：1ブースにつき52,500円